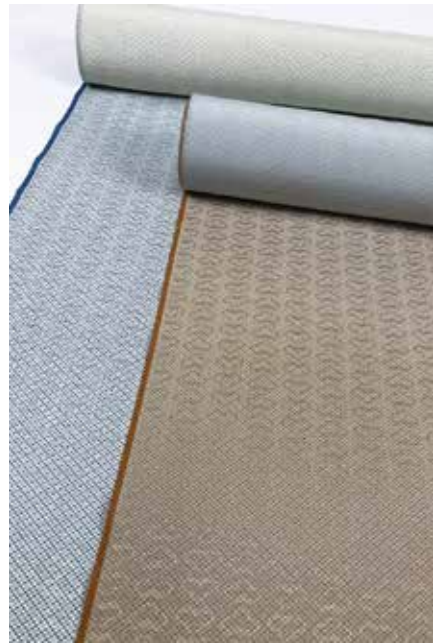


# 新入荷商品のご紹介



## 花菱小紋

特集でも取り上げた花菱小紋の着物です。松の地紋が奥行きと立体感を演出してくれます。

149600円



## 着物エプロン

1650円

会食の際に大切な着物を汚さないように、衿元を保護してくれる着物エプロン。4色のカラーバリエーションでおしゃれに。



## かわちや オリジナル草履

25000円

個性的な市松柄の鼻緒で印象的な足元に。歌舞伎の観劇などのコーディネートにぴったりの草履です。



## 粹と粋 バッグ

44000円

ポケットが多いので、仕訳がしやすく大容量で機能的。シンプルでコーディネイトしやすい柄のバッグです。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

# きもの新聞 2021年1月号

## ごあいさつ



あけましておめでとうございます。生まれて初めて初日の出を見に行きました。三河湾に差し込む最高の初日の出を拝むことが出来、新春からとても幸せな気分になりました。今年はきっといい年になるはずです。みなさん、今年も1年河内屋をどうぞよろしくお願いいたします。

2月の連休

2月2日(火) 3日(水)

## 特集 花菱小紋の魅力



近年、冠婚葬祭の着物着用も少なくなっていて、一昔前のような留袖、色留、訪問着などをシーンごとに決まりごとに従って使い分けなければいけないという時代はおわり、フォーマルシーンであっても、いかにおしゃれに着こなすかということを考えながら、楽しんで着る時代になったように思います。ですから、色々なシーンで使いまわしのきく着物は重宝するのですが、かといって落ち着きすぎた着物でも面白くない。そこで今回ご紹介するのが『花菱小紋(はなびしこもん)』です。花菱小紋は着物の種類としてはいわゆる江戸小紋のような存在ですが、松の地紋の入った反物を一度先に地色を染めて、その上から花菱の柄をのせた着物です。



地紋、地色、花菱の柄が重なって、江戸小紋にはない特有の深みのある色と地紋との調和が表情を変える、上品で美しい着物です。また、『花菱』の柄は別名(幸菱(さいわいびし))とも言われ菱形の真ん中に四弁の唐草を配した文様です。奈良時代より、格調が高く気品に富んだ文様として広く好まれてきました。七五三、入卒、結婚式、などから、お友達との会食、またお茶の着物としても幅広くお使いいただける、重宝する着物です。

3月のたんぽぽ会で花菱小紋を展示いたします。

twitter、facebook、  
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや  
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう！  
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。  
着物のこと、日常のこと、音楽のことなどつづっています。  
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上機須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539